

[団体情報]

魚住東地区民生児童委員協議会

2030年までに達成したいこと

子ども・高齢者・障がい者と共に地域の中での居場所づくりを確保していきたい。
 いろいろな居場所の中で、現在活動している取り組みの充実と地域社会作りに貢献します。

目指すゴール



SDGsの取り組み紹介

- ・ こども食堂/年24回(月2回) 第4火曜日/錦が丘学校区、 第3金曜日/魚住小学校区
- ・ みんな食堂/年12回(月1回) 第3火曜日
- ・ 子育て広場/年12回(月1回) 第1火曜日
- ・ 高齢者カフェ/年12回(月1回) 第2火曜日
- ・ 子育て学習室との交流/年2回(8月・12月)
- ・ 一人暮らし高齢者へのふれあい訪問/年1回

子ども食堂 レストラン「つながり」
 みんな食堂 レストラン「つながり」 2021年7月open
 子育てサロン 「おひさま」
 高齢者サロン 「ほほえみ」

環境・社会・経済

魚住東地区民生児童委員協議会として上記の活動に取り組んでいます。きっかけは明石市地域福祉推進市民会議から13中学校区の地域の取り組みとして、話し合いをもち、平成18年から魚住東地区での①「まちづくり」、②「子どもの見守り」、③「高齢者の居場所づくり」をテーマに～誰もが安心して住み続けることができる地域の取り組み～として進めてきました。そのような中で、現在私たちの協議会が、子育てサロンをスタートに、高齢者サロン、またこども食堂と順々に取り組み、この7月にはみんな食堂も開設しました。2030年、目指すゴール、SDGsの取り組みはもちろんのこと、当協議会が福祉に関わる者として、社会面の分野で今後も身近な存在の民生児童委員であり、SDGsのゴールを目指します。